

# 令和6年度かわさき教師塾

## ☆『明日の先生日記』☆



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市

子どもの笑顔が  
あられるまち  
かわさき

『明日、子どもたちの笑顔の前に立っている私』をイメージする学び

11月16日(土) ねらいを実現した姿に向けての授業づくりの流れやベースとなる学級経営の充実等の講義、道徳の授業動画視聴からのワールドカフェ方式での模擬研究協議が行われました。

令和6年11月16日(土) 日程

- 10:05 学習指導要領とよりよい授業づくり
- 11:10 授業づくりの基本
- 12:00 ~ 昼食・休憩 ~
- 12:30~12:50 「教員採用試験個別相談会」
- 13:00 授業の実際と研究協議
- 14:40 指導講評
- 14:45 振り返り・事務連絡等 15:00 終了

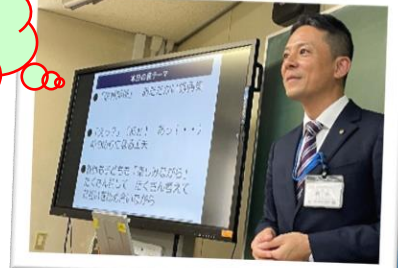
後ろの席の班員と話し合いをする時は、内側から振り返ること



川崎の子どもたちは皆さんを待っています!



- ① ゴールの姿
- ② 子ども
- ③ 手立てという順が大切なことを改めて学べた。



理想の授業は「飽きずに自然と聞いてしまう授業」です。実際にそのような講義を体験することができ、楽しい授業の中にも課題づくりの大切さを知ることができました。

各教科等の「見方・考え方」を働かせて



算数・数学的に  
この瓶にはどれくらいのサイダーが入るかな?

国語的に  
ラムネのおいしさを伝えるにはどんなコピーがよいか?

社会的に  
炭酸飲料はいつごろから作られ、広まったのかな?



「教師も子どもも楽しみながら」という言葉はその通りだと思う。教師塾の先生方もすごく楽しそうに話され、私も明るく穏やかな気持ちになりました。

炭酸飲料を各教科等で使うとしたらどう扱うかという活動が面白かったです。他教科での扱い方など、新しい視点や気付きがありました。

自分のグループや他のグループと意見交流をし、教員の立ち位置や話し方など、一人では見つけられないポイントや視点、考え方に触れ、話し合いの大切さに気がきました。

信頼関係、人間関係、学級経営の充実の重要性を学んだ!

良くないことはよく目立つ、だからその他の39人をほめる

教師の役割について  
授業観の変換

知識を教える(主語が教師)

↓  
ファシリテーター

学びを支える(主語が子ども)

「令和の日本型学校教育」の構築を目指して(令和3年 中央教育審議会 答申)

視聴した道徳の授業は、日頃から聞く姿勢や話す姿勢を大切にされた学級経営が行われており、児童が互いに意見を尊重し合いながら、活発に意見が交わる学級づくりをしたいと思います。

「やってみたい! 話し合いたい!」と思う課題や発問づくり...大変だけど子どものことを考えると楽しみです。

「子どもたちに教えたい!」という思いだけではなく、学びのファシリテーターとして、子どもの学びを支え、自ら学べるような授業づくりをしたい。

実態の把握について

見取り

授業の様子

同じ宿題でいるのか? どんな考え方をしているのか?



個に応じた指導  
児童生徒のつまずきを予想する など

ワールドカフェ...グループ単位で対話し、他グループとメンバーを交替して対話を続け、相互理解を深め、新たな気づきを得る手法

屋休みに、教育委員会教職員人事課による「教員採用試験相談会」が座談会形式で実施されました。なお、気になることがあれば休憩時間等で「個別相談」に応じます。気軽にお声掛けください。12月14日(土)・1月18日(土)も実施いたします。

令和7年1月18日(土) 17時~19時、かわさき宙と緑の科学館にて、「教員志望者向け説明会」が開催されます(Webサイトからの事前予約制)。世界最高水準のリアルな星空を投影する『プラネタリウム』も上映されます。

